

# 花き

## 1 トルコギキョウ

### (1) 定植準備

土壤消毒終了後、定植準備は定植1か月前から始めます。土壤が乾いているほ場では、耕うん前に十分にかん水を行い、土壤水分の維持を図ります。次に良質な堆肥を施用し耕うんします。

トルコギキョウほ場の好適土壤酸度はPH6.0～6.5前後です。酸性土壤では生育不良等の生育障害が発生するで、定植前には土壤改良資材の施用を行い、目標値へ修正します。また、ECは1.0ms/cm以上になると生育不良につながります。定植前には、必ず土壤分析を行いECの値が高い場合は、施肥の減肥を行います。

畝立て後、かん水チューブでかん水し、土壤を落ち着かせてから、定植床の凹凸を平らに整地します。

低温期の定植では、地温(10℃以上)を確保するためトンネル等を設置します。

### (2) 定植

苗は育苗トレイから抜き取り、定植穴をコテ等で開けた後、苗を植え穴に入れ、土寄せは行わず、かん水により苗と土との隙間をなくします。また、深植えにならないように注意します。

かん水は、土の中の様子を指で確かめ、乾いているようであれば地温を下げないよう暖かい時間帯に行うようにします。

